

D103		ポーランド語（中級 A）	
英名科目名	Intermediate Polish IIA		
大学名	京都大学		
連絡先	文学部教務掛 TEL:075-753-2709 FAX:075-753-2831		
担当教員	文学研究科 非常勤講師 Bogna Sasaki		
開講期間	2021年04月08日(木)～2021年07月29日(木) 5講時 16時30分～18時00分(毎週木曜日) 定期試験・フィードバック期間 2021年07月22日(木)、2021年07月29日(木)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	木曜日 5講時
単位数	2	履修年次	1～4回生
会場	吉田キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	0
試験・評価方法	基本的に定期試験（筆記）（90％）での評価となります。授業へのぞむ姿勢（10％）も考慮します。定期試験の具体的な内容は、教材を決めてから判断します。		
超過時の選考方法	抽選による。		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	京都大学吉田キャンパス 文学部校舎 2階 第1演習室 履修要件 ポーランド語の文法の基礎知識、1年間以上の学習歴が要求されます。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
授業の概要・目的 初級レベルよりやや高度な文法を学びつつ、語彙力を伸ばします。			
到達目標 この授業を通して、より複雑な文章構造を理解する力、自分の意見などをある程度伝え表現する力を身につけていきます。			
講義スケジュール			
受講生の興味や要求を聞き、詳しい授業形態を決めます。特に希望がなければ受講生のレベルに応じたテキストを読み、翻訳や文章構造の説明、文法的な解説などを行いたいと思います。テキストの詳細については出席者と相談のうえで決めます。ポーランドの文化に関連した、易しい文章を使う予定です。			
授業計画： 1．ポーランド語の知識の確認、教材の相談、短い記事の解説【1週】 2．テキストI-翻訳と解説【3週間】 3．テキストII-翻訳と解説【3週間】 4．テキストIII-翻訳と解説【3週間】 5．テキストIV-翻訳と解説【3週間】 6．総復習とまとめ【1週】 7．定期試験【1週】 8．フィードバック【1週】			
教科書	授業中に受講生と話し合って決めた資料を用意し配布します。		
参考書	木村彰一・工藤幸雄・吉上昭三・小原雅俊・塚本桂子・石井哲士朗・関口時正 [編] 『ポーランド語辞典』（白水社）ISBN:978-4-560-00095-3		